

10 月 24 日： VN 指数は 1,000 ポイントの節目を割る

各株価指数は強い売り圧力のために月曜日に下落。今後の市場動向への投資家の悲観的な心理を表していた。

ホーチミン取引所の VN 指数は先週の下落に引き続き下落幅を広め、心理的な節目である 1,000 ポイントを割る展開となった。VN 指数は 33.67 ポイント安 (-3.3%) の 986.15 ポイントで取引を終えた。

直近 2 営業日合計で 72 ポイントの下落となった。

多くの銘柄が下落し、ホーチミン市場では 148 銘柄がストップ安となった。

流動性も前営業日比で低下し、出来高は 6 億 5490 万株、売買代金にして 12 兆ドンほどだった。

VN30 指数は 36.69 ポイント安 (-3.63%) の 973.88 ポイントで取引を終えた。1 銘柄のみが上昇し、27 銘柄が下落、下落銘柄の内の 10 銘柄はストップ安を付けた。

長引く売り圧力から、4 営業日連続の下落となった。

金融、不動産セクターが最も売られた。中でも、ビンホームズ (VHM) はストップ安の 7% 安で取引を終えた。

その他、BIDV 銀行 (BID)、サイゴンビール (SAB)、ビナミルク (VNM)、テクコムバンク (TCB) といった銘柄も 3.9-7% 安となった。

さらに、SSI 証券 (SSI)、サコムバンク (STB)、ビンコムリテール (VRE)、ベトナムゴム工業グループ (GVR) といった銘柄も下落した。

ハノイ取引所の HNX 指数も 7.91 ポイント (-3.64%) 安の 209.5 ポイントで取引を終えた。

売買代金は 1.1 兆ドン、出来高は 7740 万株だった。

外国人投資家は南北両市場で 970 億ドンの買い越しだった。ホーチミン市場で 733 億ドン、ハノイ市場で 237 億ドン買い越し。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。